

大阪 PCB 廃棄物処理事業だより (No.78)

◎大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会の開催について

令和6年3月14日に、第20回大阪 PCB 廃棄物処理事業監視部会（主催：近畿ブロック産業廃棄物処理対策推進協議会〈構成：近畿2府4県18政令市〉）が開催されました。

当事業所からは、登録されていた全ての PCB 廃棄物の処理が無事終了したこと、及び、処理施設の解体撤去の準備として、令和3年度から実施している稼働予定のない小型解体室解体撤去工事の進捗状況や、大型解体室設備等の PCB 付着状況調査結果をご報告しました。

併せて、有価物・廃棄物の払出し実績、施設の稼働により排出する運転廃棄物の処理実績、各種モニタリングの調査結果の他、今後の事業終了準備を安定・安全に推進するために重要な設備・機能の長期保全の取り組み内容等についてご報告しました。

大阪市からは、令和5年7月（夏季）及び12月（冬季）に同市が実施した大気環境のモニタリング調査結果に関し、PCB（環境基準値等： $0.5 \mu\text{g}/\text{m}^3$ ）、ダイオキシン類（環境基準値： $0.6 \text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）、ベンゼン（環境基準値： $0.003 \text{mg}/\text{m}^3$ ）及びその他の物質に係る測定結果に問題はなかったことのご報告をいただきました。また、令和6年度以降も当事業所の解体撤去工事に伴い発生する廃棄物や運転廃棄物のうち高濃度 PCB 廃棄物の処理については、引き続き、当事業所内の既存の処理施設を活用した処理を行うことから、本監視部会の定期的な開催や環境モニタリング調査を引き続き実施する旨のご説明がありました。

今後も、当監視部会の委員のご意見を踏まえ適正かつ安全な操業に努めてまいります。



◎消火訓練等の実施について

令和6年5月29日に、二酸化炭素消火器噴射、担架組立・搬送の体験を重視した2種類の実技訓練を行いました。

二酸化炭素消火器噴射訓練では、二酸化炭素消火器の操作方法の理解や実際の噴射を体感することなどを目的に行いました。

担架組立・担架搬送では、担架の組み立て方法の理解をはじめ、救助者一人一人がお互いに声を掛け、傷病者を揺らさないよう訓練を実施しました。

万が一の事態に備え、所員が緊急時に、適切、かつ、速やかに行動ができるよう、今後も引き続き訓練を実施してまいります。



二酸化炭素消火器噴射訓練



担架組立・搬送訓練

◎安全教育について

当事業所では、健康管理や労働衛生等をテーマとする安全教育を運転会社の社員も参加し、原則として毎月1回の頻度で開催しています。

令和6年5月度は、「熱中症対策」をテーマに開催しました。

湿度や輻射熱の影響が大きくなるWBGT(暑さ指数)の活用が有効なことや、作業前と休憩時間に、健康状態チェックシートに記入して掲示するといった具体的な予防対策について説明がありました。

社員一人一人があらためて、熱中症の危険性及び対策の重要性を認識しました。



◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、操業開始以降、令和6年6月30日現在で11,709名(1,505団体)となっています。

令和6年5月30日には、大阪府産業廃棄物指導課の職員6名が見学に来られました。



<お知らせ>

当社では毎年、事業活動に係る環境配慮等の状況を取りまとめた「環境報告書」を公表しています。

詳しくは、JESCO ホームページをご覧ください。

<https://www.jesconet.co.jp/company/environment/index.html#anchor03>



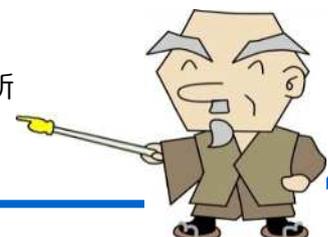
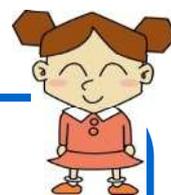
洲男(しまお)

☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

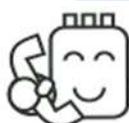
弊社のホームページをご参照下さい。また、予約見学時は総務課へご連絡下さい。

- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで) 舞子(まいこ)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

【問い合わせ】 中間貯蔵・環境安全事業(株)大阪PCB処理事業所
TEL:06-6468-0575
ホームページ: <https://www.jesconet.co.jp>



べん蔵(べんぞう)



【発行】 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所
解体・撤去プロジェクトチーム/安全対策課/総務課
06-6468-0575
(弁天事務所) 06-6575-5575